

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 4月 30日

事業所名 ILIS CLUB 泉大津

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		個別療育や集団活動の内容やお子様の年齢、特性等に応じて1階と2階に分けて療育を行っています。	
	2	職員の配置数は適切である	○		利用者様の人数に合わせてスタッフを配置しています。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		1階のフロアには段差もなく、トイレや玄関には手すりがあります。個室で課題に集中して取り組めるように壁面の装飾を省き、タイムタイマーを使用する等わかりやすい空間作りに努めています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		毎日の清掃や玩具の消毒、玩具や環境の安全点検を行っています。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		朝礼終礼時に、プログラムや利用者様の様子について話し合っています。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		朝礼終礼時に保護者様のニーズについて情報共有している。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		ホームページで公開しています。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		必要に応じて今後検討します。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		社内研修を行い、療育の質の向上を図っています。	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		保護者様のご要望やニーズを聞き取り、その内容に沿って個別支援計画を作成しています。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		共通のアセスメントシートを使用しています。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		個別支援計画を作成する際、保護者様からの要望とお子様のご様子から必要な支援を選択しています。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		個別支援計画の内容をスタッフに周知し統一した支援を行うように努めます。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		日々スタッフで話し合い、療育内容を決めています。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		お子様に応じて個別療育、集団活動を立案しています。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	○		お子様の現状と保護者様のニーズを把握し個別支援計画書を作成します。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		朝礼時に当日のプログラムや利用者様をスタッフ全員で確認します。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		終礼時に振り返りを行い、記録し、スタッフ全員で共有します。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		業務日報や引き継ぎ書に記録し支援内容やお子様の課題や成長を記録し、支援内容の改善に努めています。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		保護者様と対面や電話等で面談を行いモニタリングを実施しています。	
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達支援管理責任者を中心として適切な職員が参画しています。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		各関係機関と連携してお子様の支援を行っています。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		○	保護者様からお話を伺い、スタッフ間で情報共有を行い対応しています。	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		○	保護者様からお話を伺い、スタッフ間で情報共有を行い対応しています。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		担当者会議などで、園やご家庭での様子をお聞きし、就学にむけての支援内容の見直しを行っています。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		就学支援引継ぎシートを作成し、就学先へ支援内容の共有を行っています。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		要望があった際は連携を図り担当者会議に参加し助言を求める等しています。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○		今後交流の機会があれば参加したいと思っています。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		○		今後交流の機会があれば参加したいと思っています。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		送迎時等にお子様の様子について情報共有を行っています。また個別支援計画作成時など面談の機会を設けご家族様との共通理解に努めています。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている		○		ペアレントトレーニングについて研鑽を積み、保護者様によりよい支援方法をご提案できるように努めます。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		ご契約の際に説明しています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		ガイドラインを基にお子様に必要な支援内容を分析、個別支援計画を作成し、保護者様の同意を得ています。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		保護者様からのご相談に真摯に向き合い、よりよいアドバイスができるように努めております。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		今後、開催できるように努めていきます。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		スタッフ間で情報共有に努め、迅速、適切に対応するように心がけています。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		療育や活動の内容をおたよりやブログ、Instagramで掲載しています。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○		個人情報に関する書類は鍵付き書庫に保管しています。保護者様の同意があるお子様に関してはおたよりやSNSに写真を掲載しております。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		保護者様にはお子様の様子を具体的にお伝えし、お子様には声掛けの他、視覚支援等を用いてわかりやすく情報をお伝えしています。	
40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		今後、地域との連携を図れるように努めていきます。	
非常時	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		マニュアルは作成済みです。職員、保護者閲覧ファイルに保管していますが、周知徹底できるように努めます。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		月1回、避難訓練を実施しています。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		契約や見学時にアセスメントシートを用いて服薬等について詳しく聞き取りをしています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
時 等 の 対 応	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		医師の診断と保護者様からのききとりを基に対応しています。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ヒヤリハットはスタッフ間で共有し、繰り返さないように努めています。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		1年に1回虐待防止研修を受けています。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している		○		現在対象となるお子様はいませんが、やむを得ず行う際には保護者様に十分に説明をし了承を得た上で個別支援計画書に記載します。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。